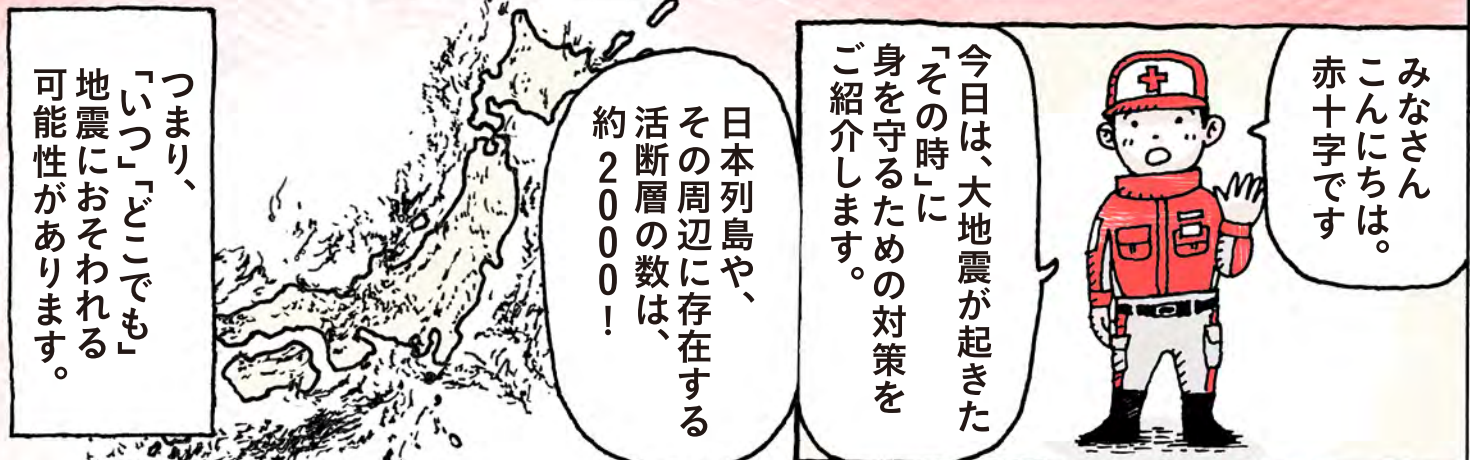


災害に備えて おうちの中の安全対策 のススメ



出典：文部科学省・気象庁「活断層の地震に備える」

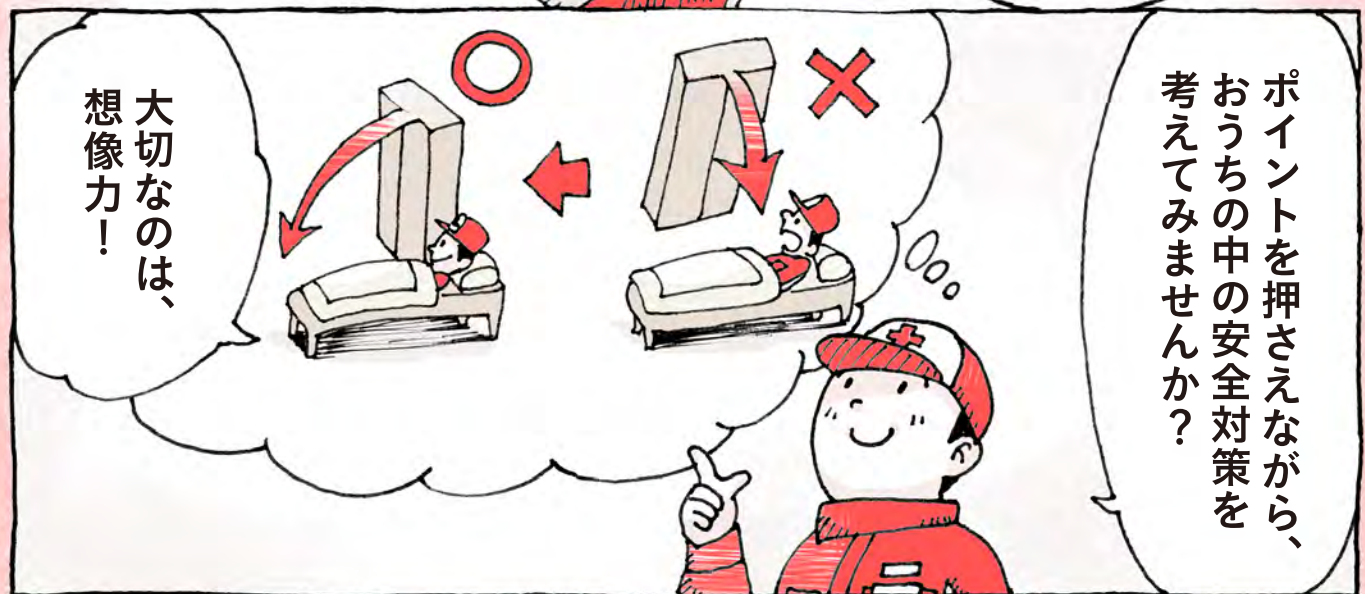
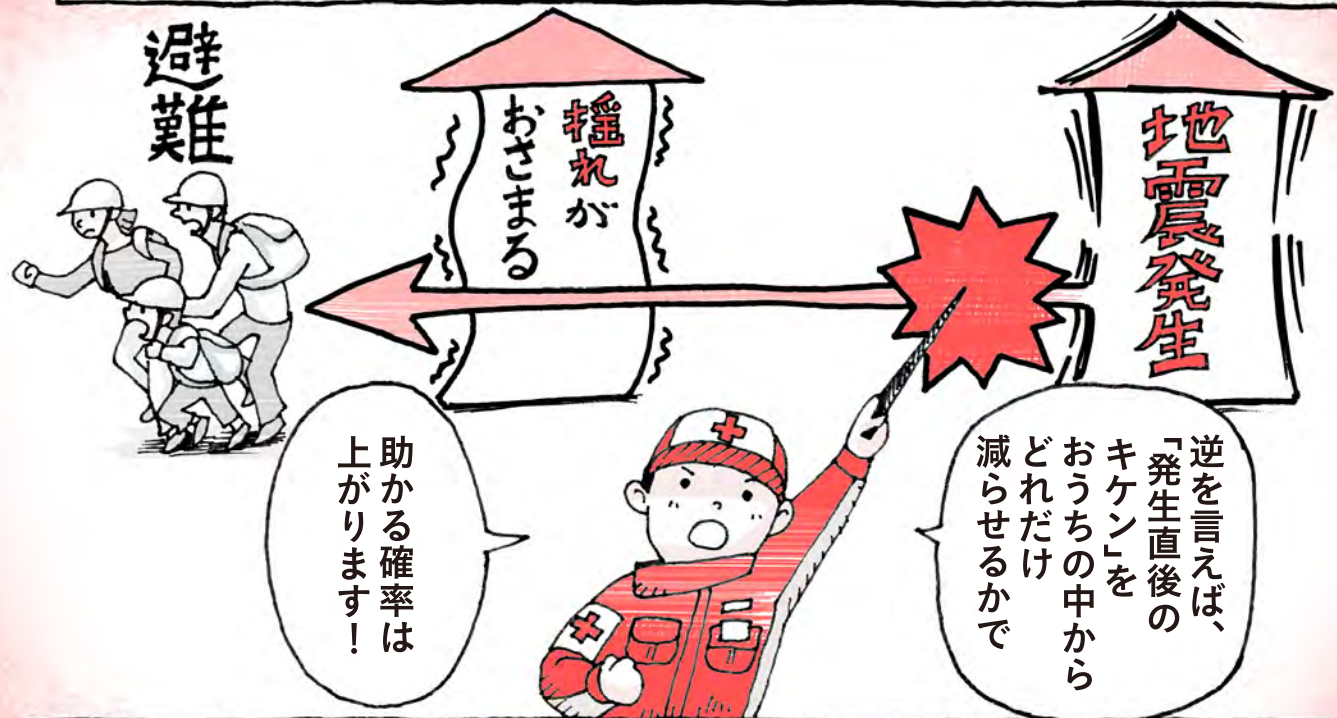


出典：東京消防庁「家具類の転倒・落下・移動防止ハンドブック 令和4年度版」

そして、
大地震が起きた時、
家具は「飛び」ます。

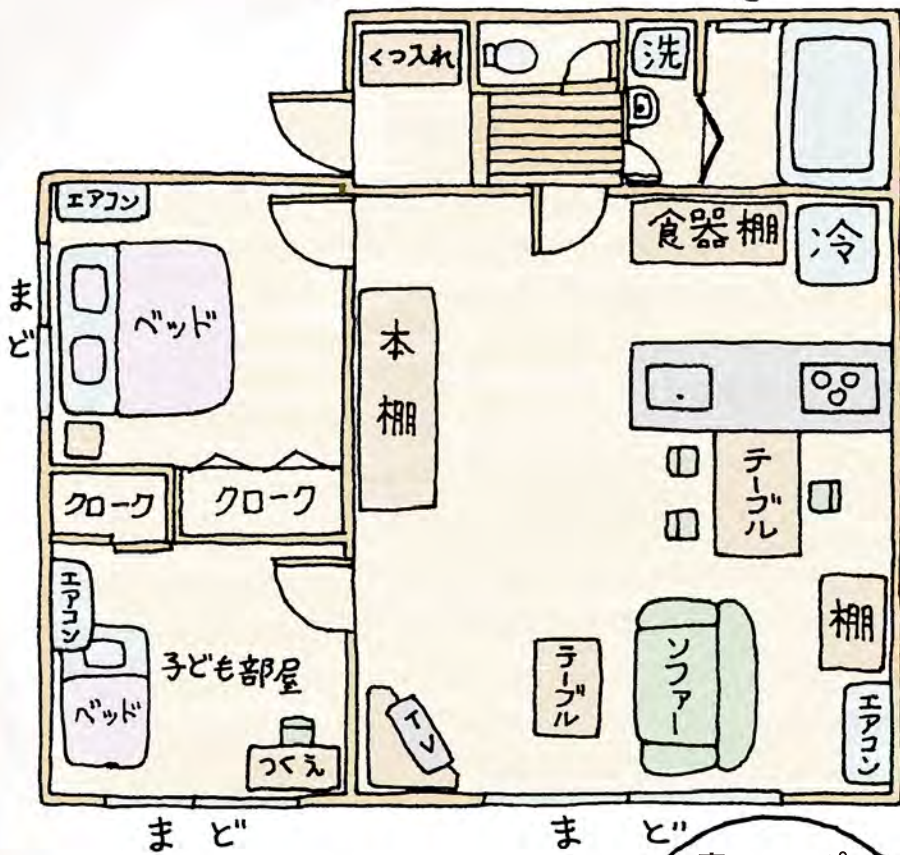


家具が飛び交うほどの
強い揺れの中、
「**た**える」「**よ**ける」「**隠**れる」
事は**不**可能です。



鏡

その① 平面図を 描いてみる



まずおうちの
「どこ」に、なにが
あるかを書きます。

ポイントは
「まど」や
「出口」も
書いておくこと！



その② ×をつける

キケンな箇所や
家具には×

を、付けるの
ですが…

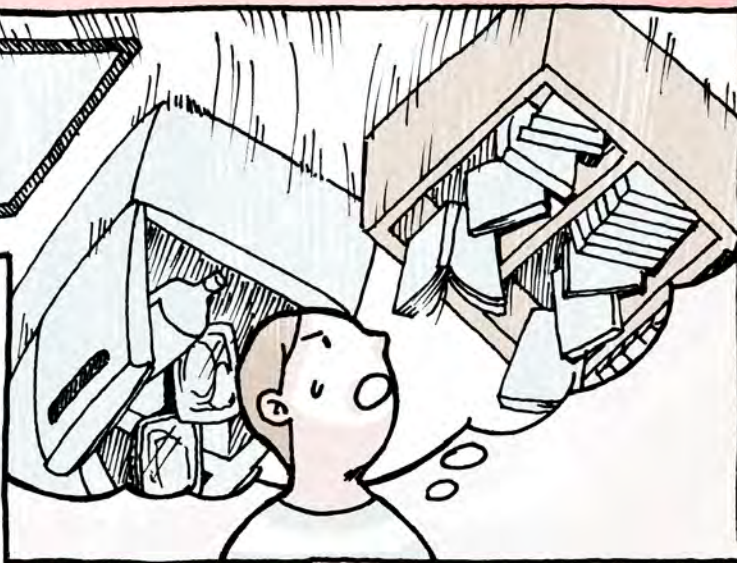


ここで必要なのが
「想像力」

地震が起きた時、
「そこにあるもの」が
「どうなるか？」を
イメージします。

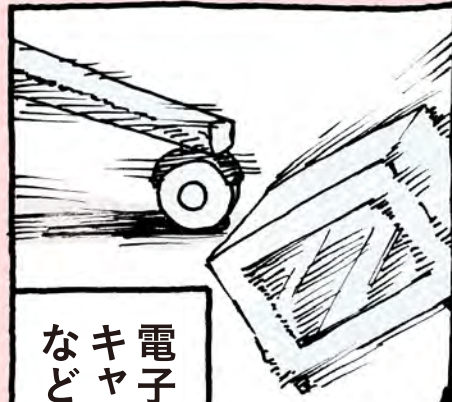


チェック ✓
「倒れてくるもの」



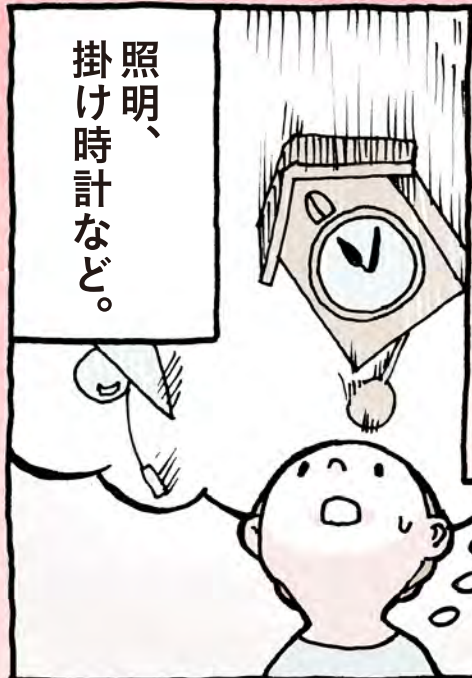
タンスや
本棚、
冷蔵庫に
TVなど。

チェック ✓
「動くもの」



電子レンジや
キャスター付家具
など。

チェック ✓
「落下するもの」



照明、
掛け時計など。

チェック ✓
「割れるもの」

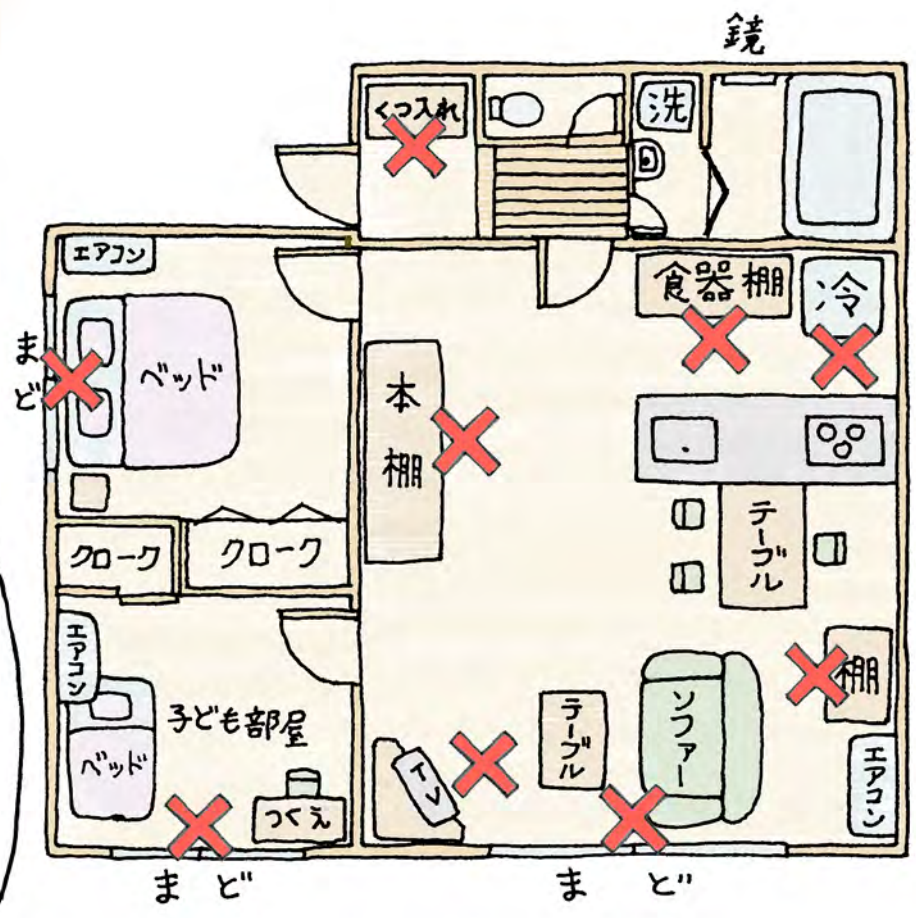


窓ガラス、
姿見、
食器など。

これらは一例ですが、
平面図に×を
書き込んでみると…



家全体のキケンが見えてきます！



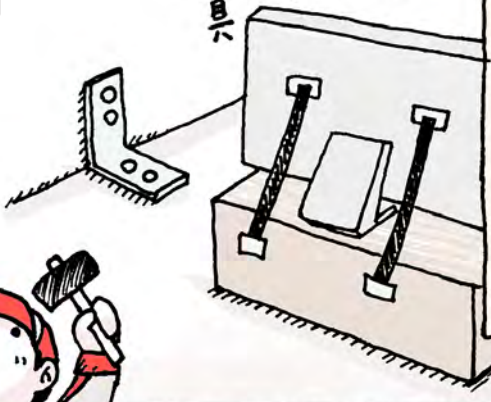
実は避難経路(出口)がふさがってしまっていることも！

その③ 「キケン」な竹固所への対策をする

ポイント① 転倒・落下する家具対策

ベストは固定です！

が…
ベルトや
し字
金具



- 無理な場合、向きを変える
- 重いものは下に収納する
- 落下しそうなものの下で寝ないよう、ベッドなどを移動する。

これだけでもかなり変わります！

ポイント② 割れる家具対策

まどガラスなどに
ガラス飛散防止
フィルムを貼ったり、

食器の下に
マットを敷いたり
…

足を守るために
「丈夫なスリッパ」などを
寝室に用意しておくのも
OK!



ポイント③ 家具を安全な 場所に配置

避難経路になるので、
出入口や廊下には
「ものを置かない」



おうちの中が安全であれば、
ケガを防ぎ、
すばやく逃げられます！

すぐに安全な場所へ
避難できるように。



おうちの中のキケンと一緒に、
おうちの外のキケンも
考えておいてくださいな。



●屋外

- ・ブロック塀や物置が倒れる
- ・瓦・看板が落ちる

●共用部分

- ・廊下がものでふさがる
- ・エレベーターが停止する

大切な家族を
災害から守るために



キケンな箇所に気付き、
安全対策を考え、
備えてみませんか？

ペコリ

赤十字からの
お願いでした。

